



瑞浪市青少年育成市民会議だより

第2号

笑顔あふれるみずなみ

「みとめて ほめて ほげまして」みんなの力で健やかに

第3回青少年育成市民会議



青少年育成に貢献された皆様へ
感謝状の贈呈



稲津小野球スポーツ少年団



釜戸女子ソフトスポーツ少年団



可児 恵太弁護士の講演
「青少年を守ろう！
消費者トラブル対策講座」



明世地区青少年育成町民会議

第3回瑞浪市青少年育成市民会議

平成25年2月17日(日)

市民会議では、青少年育成に貢献された方への感謝状の贈呈や稲津小野球スポーツ少年団、釜戸女子ソフトボールスポーツ少年団、明世地区町民会議の育成活動の実践が報告されました。青少年の健全育成や地域の絆づくりの取り組みが各地で地道に取り組まれていることに感激しました。

また、瑞浪法律事務所の可児恵太弁護士に「青少年を守ろう！消費者トラブル対策講座」の講演をしていただきました。架空請求の事例やカードでの支払いの仕組みについて学ぶことができました。架空請求については「一人で悩まない」「おいしい話はない」という2つのことの大切さを教えていただきました。



町民会議の活動紹介



日吉町青少年育成町民会議



今年度日吉町青少年育成町民会議では、「夏祭り・文化祭への参加」「青色回転灯パトロールの実施」などを行いました。

写真は教育部会が「ふるさとの歴史や文化をみんなで学ぶ」行事として参加した「中山道往来」の様子です。中山道の細久手宿・御嵩宿間の12kmを歩きますが、昨年以上に小中学校の参加を増やそうと、広く呼びかけ、小学校32名、中学校20名の参加がありました。小学校1年生も立派に歩ききりました

釜戸町青少年育成町民会議

2月22日（金）に第2回 釜戸町青少年育成町民会議を開催し、57名の出席がありました。今回は、「青少年を取巻く釜戸町の状況」と題して、釜戸警察官駐在所 伊藤巡查長の釜戸町内の現状について報告を受け、釜戸町民として青少年に関する諸問題について、出席者全員が共通の問題として認識が持てました。また、講演会として、「子どもたちを取り巻くケータイ事情を理解し、家庭で出来るトラブル対策」と題して、KDDI(株)講師の講演をいただき、事例を交えての講演であり、出席者も興味を持ちながら聞き入って見えました。有意義な講演会でした。



出席者の意見として、来年度も講演会を企画して欲しいとの意見をいただきました。

陶町青少年育成町民会議

今年度の活動の中で町民の絆づくりの為に、昨年度から復活した「ふれあい広場」があり、幼児からお年寄りまでと一緒に競技・ゲームを楽しむもので、メインの絆マラソンは女子マラソンの世界記録を上回るように、陶の3地区が力を合わせて挑み達成できました。その時に陶のマスコットの「すえっこ」君も登場して大いに盛り上がりました。このように町が一つに繋がる活動を行い、陶町の活性化を推進しています。



土岐地区青少年育成町民会議

「ようこそ先輩」

土岐小・瑞陵中学校出身の有賀昭貴博士(スイスのベルン大学主任助教)の講演会を土岐小学校で行いました。有賀先生はニュートリノを研究してみえ、土岐小学校の子どもたちや地域の皆さんに「見えないものを見る」と題して、実験を交えてお話していただきました。実験では普段目では見えない宇宙線を見ることができ、歓声が上がっていました。

そのほか、小学生による夏祭りのポスター作成、お年寄りとお年寄りのふれあい事業を行いました。また、ガヤガヤ会議を開催し、「少子化時代における地域行事への子どもたちの参加」について意見交換をしました。



大湫町青少年育成町民会議

大湫町における青少年育成活動は、集まろう会(代表 棚橋和代)を母体として活動しています。



年間の活動として、物づくりを中心に、町の年配者をふるさと先生(講師)として、手芸・園芸等の教室を開催。6月にはサツマイモの苗植え、8月は小中学生を中心に木工教室、10月にはサツマイモ掘り、11月の町の文化祭には収穫したサツマイモ等を使って収穫祭として町民に振舞うなどしています。また、集まろう会大湫太鼓として、町の敬老会・文化祭での出演、他地区からの要請があれば出演などしています。

稲津町青少年育成町民会議

9月29日(土)、稲津町民ふれあい大運動会が開催されました。稲津町民約800名ほどが参加し、町民運動会ならではの家族・ご近所・お友達同士など世代を超えて楽しい一日を過ごし、普段余り話することがない地域住民同士の交流を図ることができました。



瑞浪地区青少年育成町民会議

瑞浪地区青少年育成町民会議としては、大きな組織であるため全体としての活動は行っていません。

そのため、瑞浪地区まちづくり推進協議会などで、「芋煮会用の芋の苗植え」や「田植え」など写真のような様々な青少年育成における有意義で素晴らしい活動を展開しています。今後、町民会議としても彼らとも手を携え、組織の垣根を越え青少年育成に向かって活動を進めて行けたらと考えています。



明世地区青少年育成町民会議



今年も11月4日(日)、第7回「あきよウォッチング」が開催されました。当日は晴天にも恵まれ200名ほどの参加者が集い「明世町の古墳探索」を主題としたウォーキングと「軽トラバザール」が催されました。この「あきよウォッチング」の目的は、町民の方々に地元のことをもっとよく知っていただき、理解していただくとともに町民同士の交流を深め連帯感を高めるところにあります。町民共通の宝でもある青少年たちがイベントへの参加を通じて我がまちの歴史や文化を知り地元への愛着を持つきっかけとなる絶好のイベントでもありますので、多くの青少年たちの参加が望まれるところです。

市民会議 活動紹介

家庭教育講演会

平成24年10月19日（金）

講師に土岐町の桐井先生を招き、
「震災に学ぶ～これからの日本人～」
と題して講演を行いました。

大変な災害の中でも、他者への思いやり・やさしさをもって生きる人たちの姿やボランティアの皆さんの努力が具体的にわかり感動しました。自分のこれからの生き方を考えさせられました。



瑞浪駅前、ピアゴ、バローにて啓発グッズを配布



『子ども・若者育成支援強調月間』
街頭啓発活動 平成24年11月2日（金）

「なくそう非行 地域で育む青少年」
「青少年 地域で守ろう 育てよう」

第2回青少年育成市民会議 平成24年11月25日（日）

高校生の皆さんと交流しました！



第2回の瑞浪市青少年育成市民会議は、初めての試みとして「高校生と語る会」を行いました。瑞浪高校・中京高校・麗澤瑞浪高校の3校から、31名の生徒さんに参加してもらい話し合いました。多くの生徒さんと話し合えたことは大変有意義であったと思っています。

全員で80名ほどの参加者で、6グループに分かれて話し合いました。1グループ13名うち高校生は5名ほどで、大人が多く話にくいかとも思いましたが、皆さんともしっかりと自分の考えを話してくださったので会が盛り上がり

ました。終了予定の時間になっても、まだ話足りないようで時間を少し延長したほどでした。

平成25年度 主な年間行事予定

- 5月26日(日) 第1回 青少年育成市民会議
- 11月24日(日) 第2回 青少年育成市民会議
- 2月16日(日) 第3回 青少年育成市民会議

編集後記

第2号では、市内各地区で子どもたちの成長をサポートしている人たちを紹介しました。これからも子どもたちのために活躍してください。